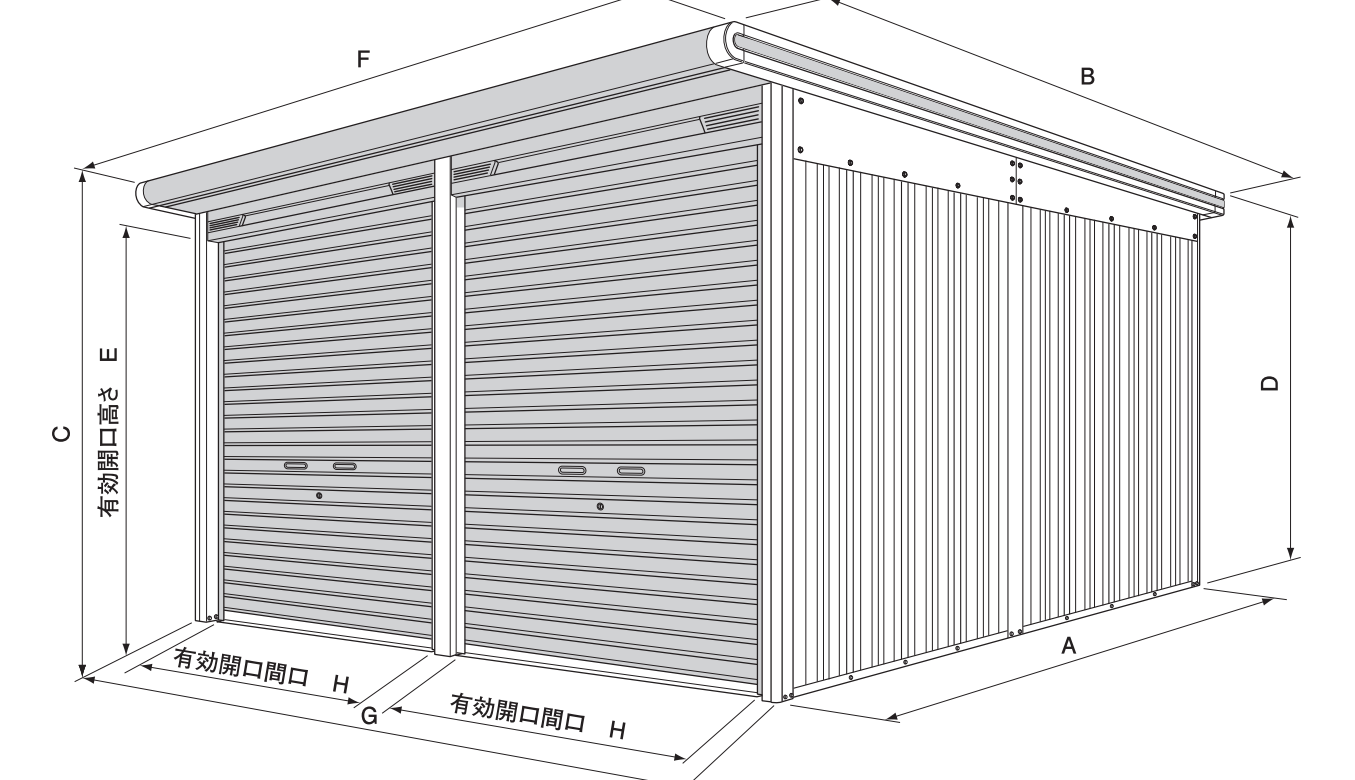


ヨドガレージ ラヴィージュⅢ (豪雪地型)組立説明書

VGCU-2652 (H) VGCU-2655 (H) VGCU-2659 (H) VGCU-2662 (H)
VGCU-3052 (H) VGCU-3055 (H) VGCU-3059 (H) VGCU-3062 (H)
VGCU-3352 (H) VGCU-3355 (H) VGCU-3359 (H) VGCU-3362 (H)

この組立説明書は、ガレージを安全に組立てていただくために、重要な事項を記載しています。
施工前に必ずお読みください。
また、部品箱の中の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
本文は、2連棟タイプを基準にしていますが単棟タイプ、3連棟以上も手順は同様です。



寸 法	奥行き (mm)		高さ () 内はHタイプ (mm)				巾 (mm)	
	A	B	C	D	E	F	G	H
機種名								
VGCU-1952	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-1955	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-1959	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)		1,866.5xn+165	1,866.5xn+85	1,678.5
VGCU-1962	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				
VGCU-2652	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-2655	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-2659	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)		2,567.5xn+165	2,567.5xn+85	2,379.5
VGCU-2662	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				
VGCU-3052	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-3055	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-3059	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,157 (2,397)		2,918xn+165	2,918xn+85	2,730
VGCU-3062	6,271.5	6,601.5	2,349 (2,589)	2,157 (2,397)				
VGCU-3352	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-3355	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-3359	5,921	6,251	2,349 (2,589)	2,156.5 (2,396)		3,268.5xn+165	3,268.5xn+85	3,080.5
VGCU-3362	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				

n:連棟数

設置場所の制限

- 注意**

●大屋根からの雨水や、雪が直接ド
トガレージの屋根に落ちる場所には
設置しないでください。
- 注意**

●崖のふち、風当りの強い場所等安
全の確認できない場所には設置し
ないでください。
- 注意**

●給湯器の前には設置しないで
ください。

施工全般

- 注意** 施工の際には、次の点を必ず守ってください。
- 組み立ては専門業者にご依頼ください。
 - ブロックでの基礎は絶対におやめください。強度確保のため、鉄筋入りの基礎としてください。
 - 施工前に必ず布基礎の水平を確認してください。水平がでないとい、ガレージの建付けが悪くなります。
 - 強風時や雨天時の組立ではおやめください。
 - 高所での組立てとなりますので、足場板、安全帯などを使用して、作業時の安全には、十分注意してください。
 - 重量物・長尺物は運搬・据付の際に複数人数で行い、振り回したり、落としたりしないよう、注意してください。
 - 安全のため、手袋をして組立てを行なってください。
 - ボルトは口に入れないでください。

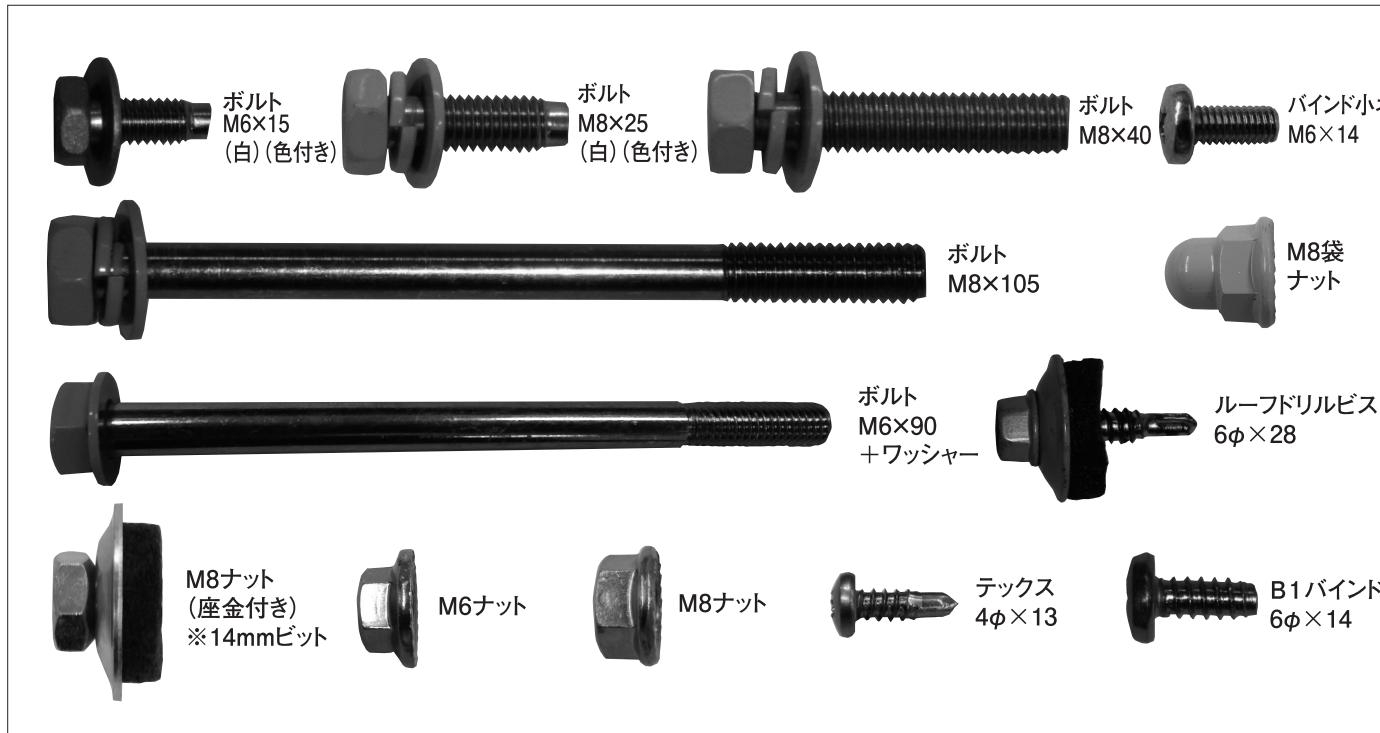
屋根の施工

- 注意**

●屋根に上る場合は、
転倒、転落等に十分
注意してください。
- 注意**

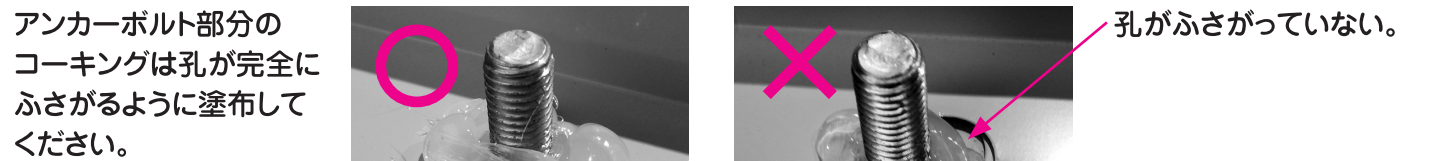
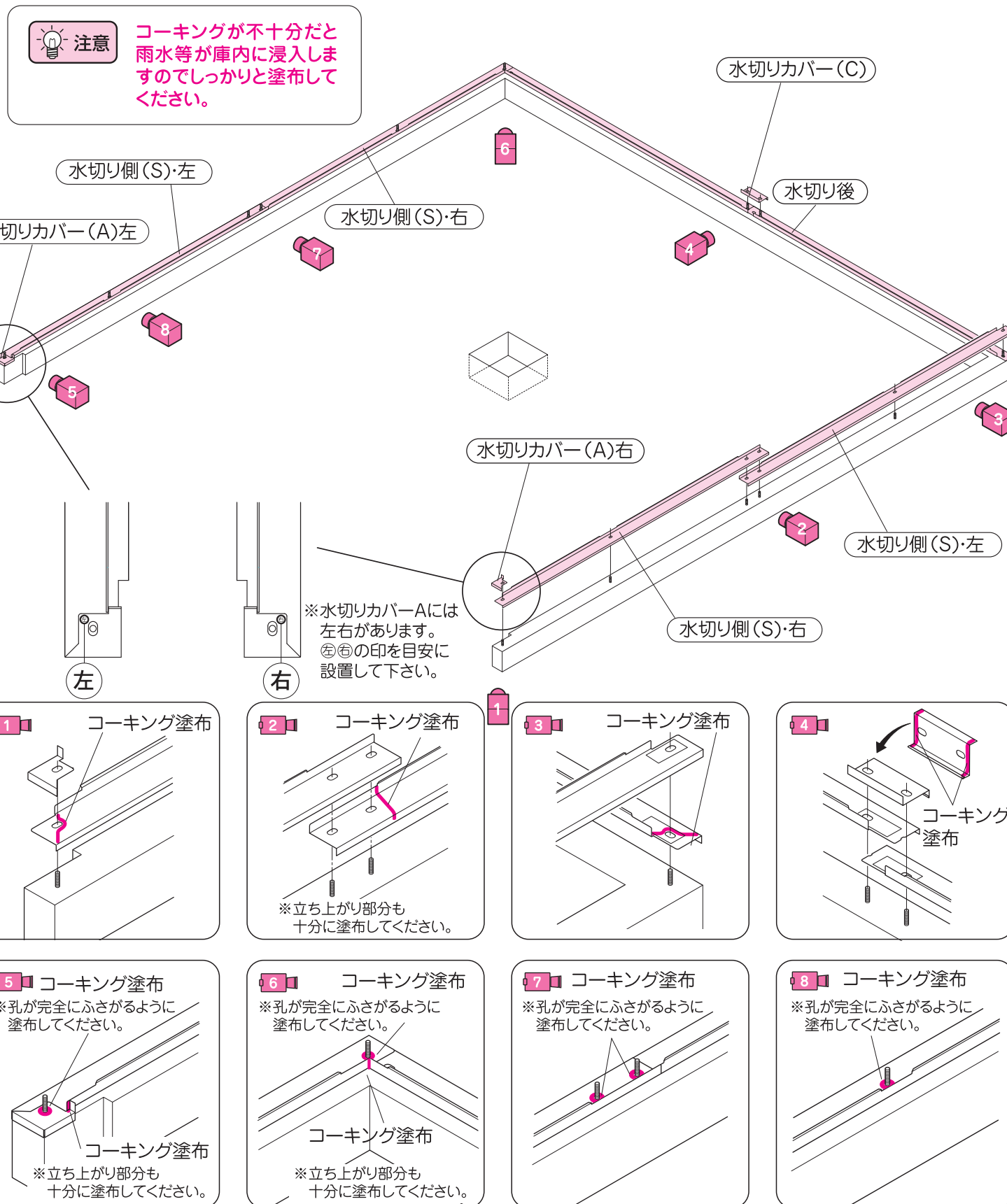
●屋根の重ね部を締結する
まで、重ね部には絶対に
乗らないでください。

- 組立てに必要な特殊工具 ・口幅14mmビット(屋根固定用) ・口幅21mmビット(アンカーボルト固定用)
- 使用ビス一覧 ・3番手プラスビット(フレーム固定用) ・ペンチ(シャッター・カシメ用)



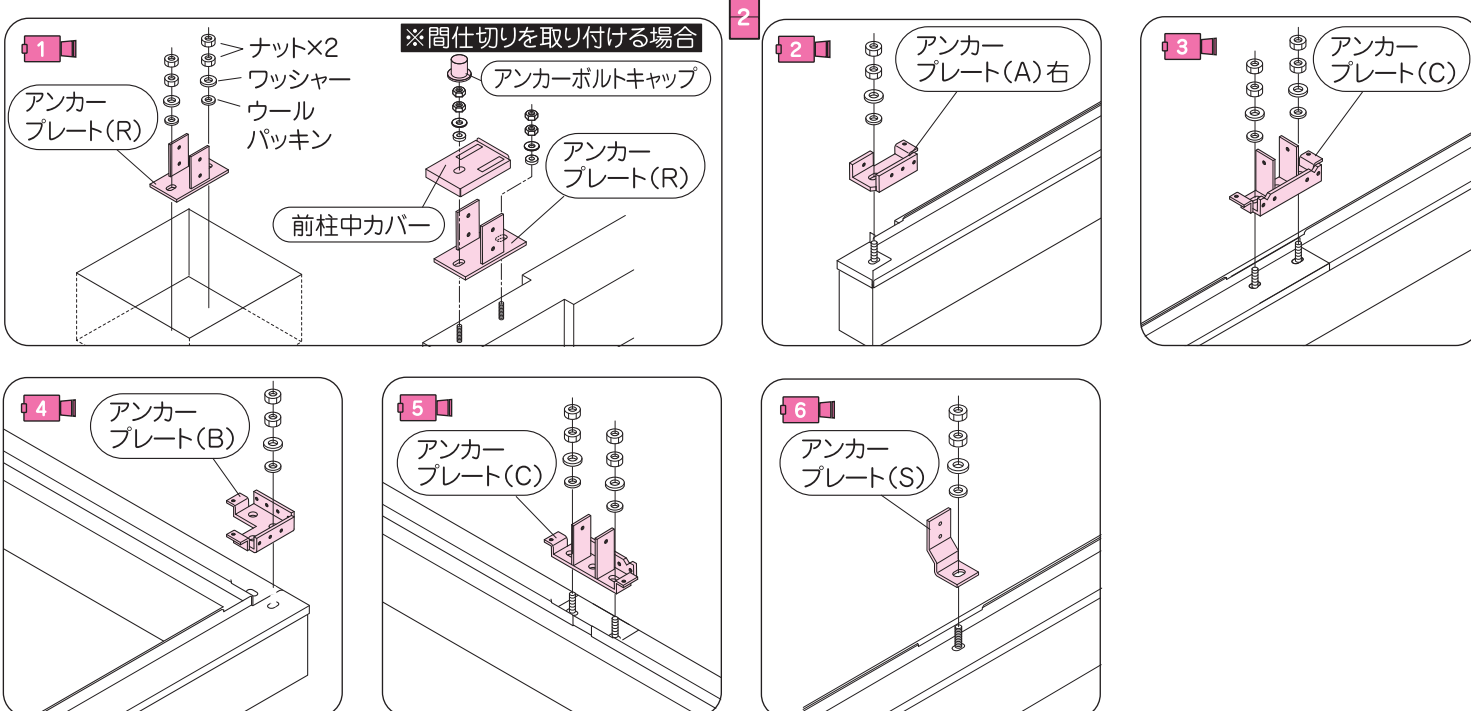
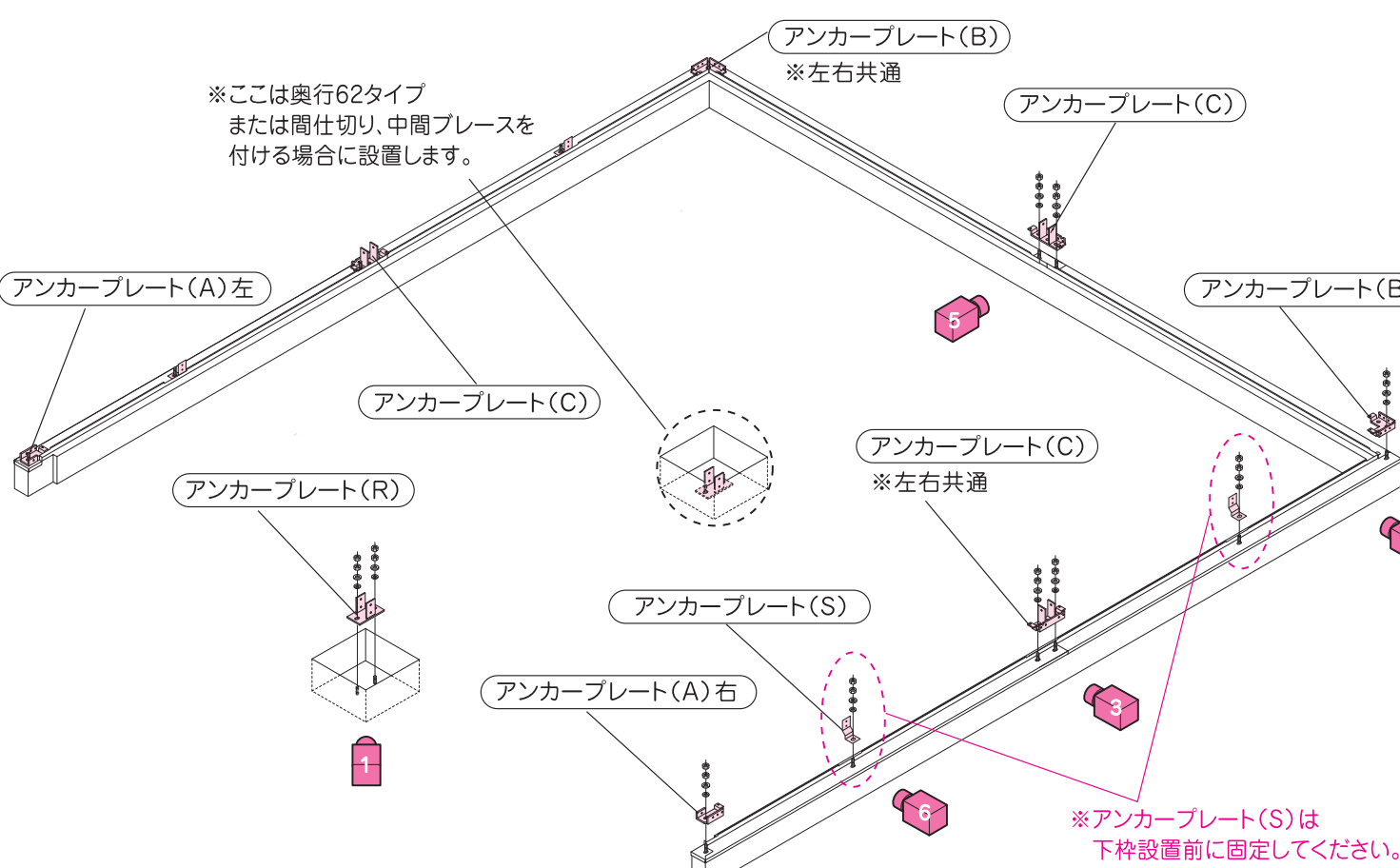
1 水切りの設置

- ① 水切り を基礎に設置します。
(水切り後・水切り側) にはシールが貼ってありますので必要な孔部を切ってください。)
- ② 水切り の重ね部、アンカーボルト周辺にコーキングを施します。

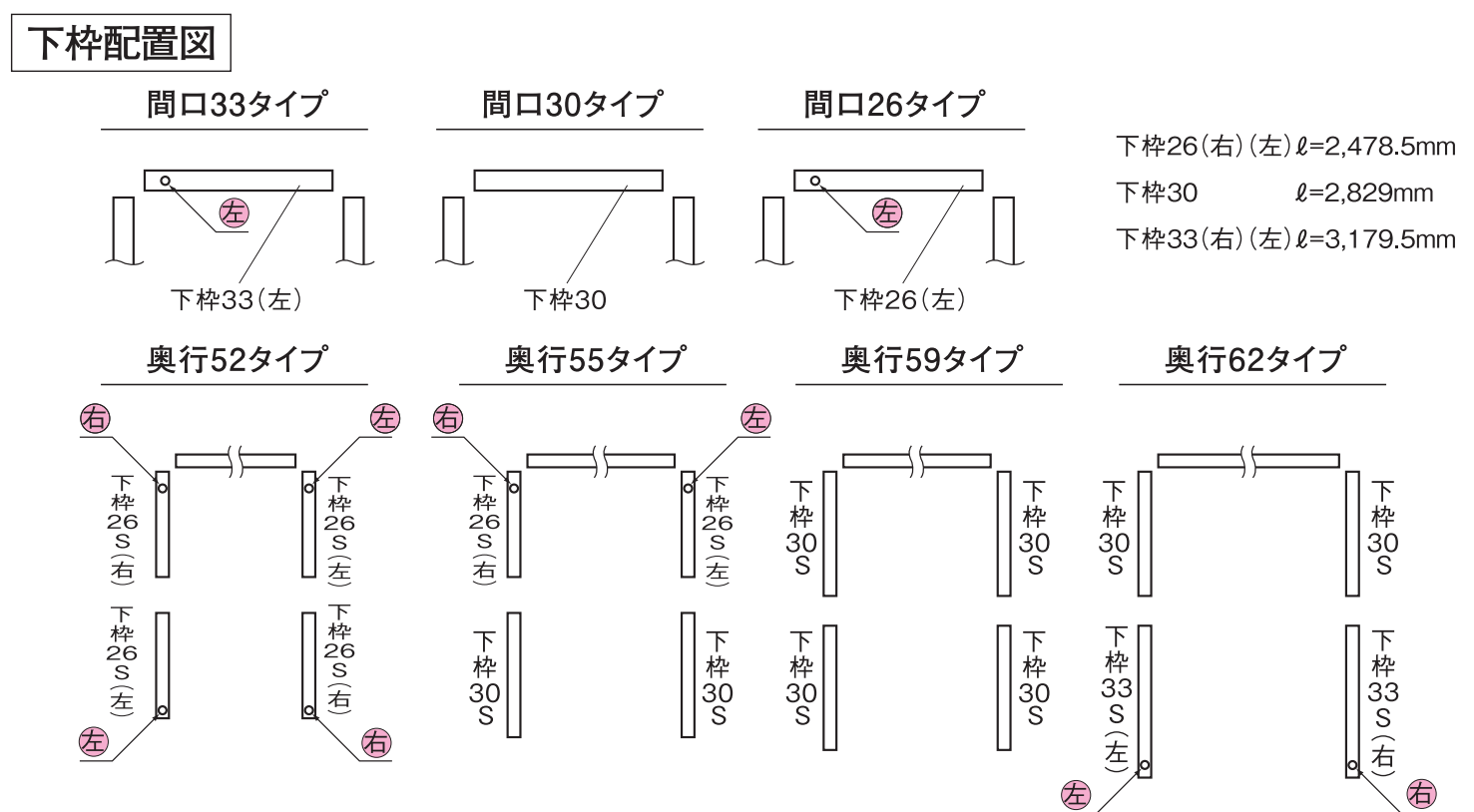
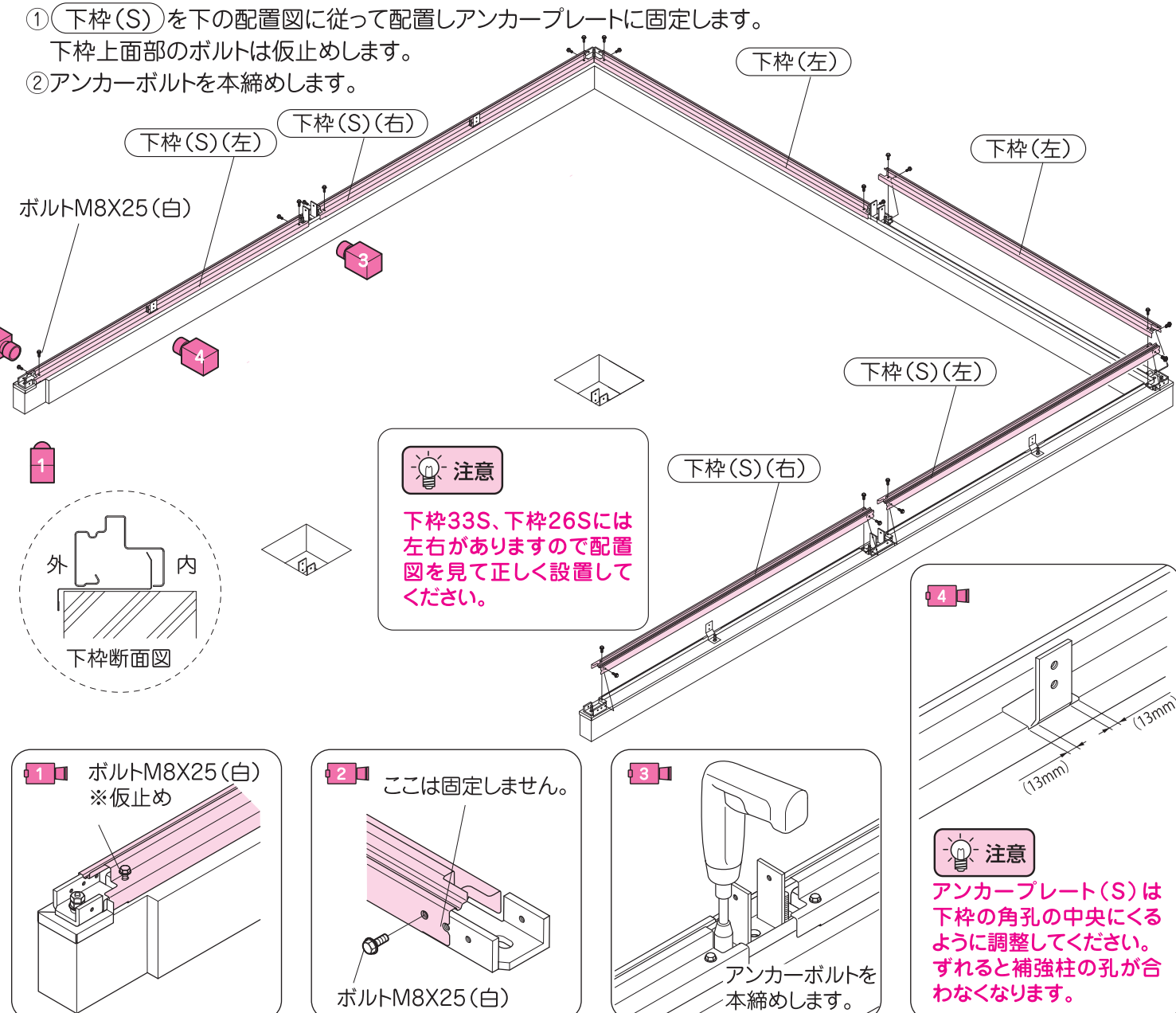


2 アンカープレートの取付け

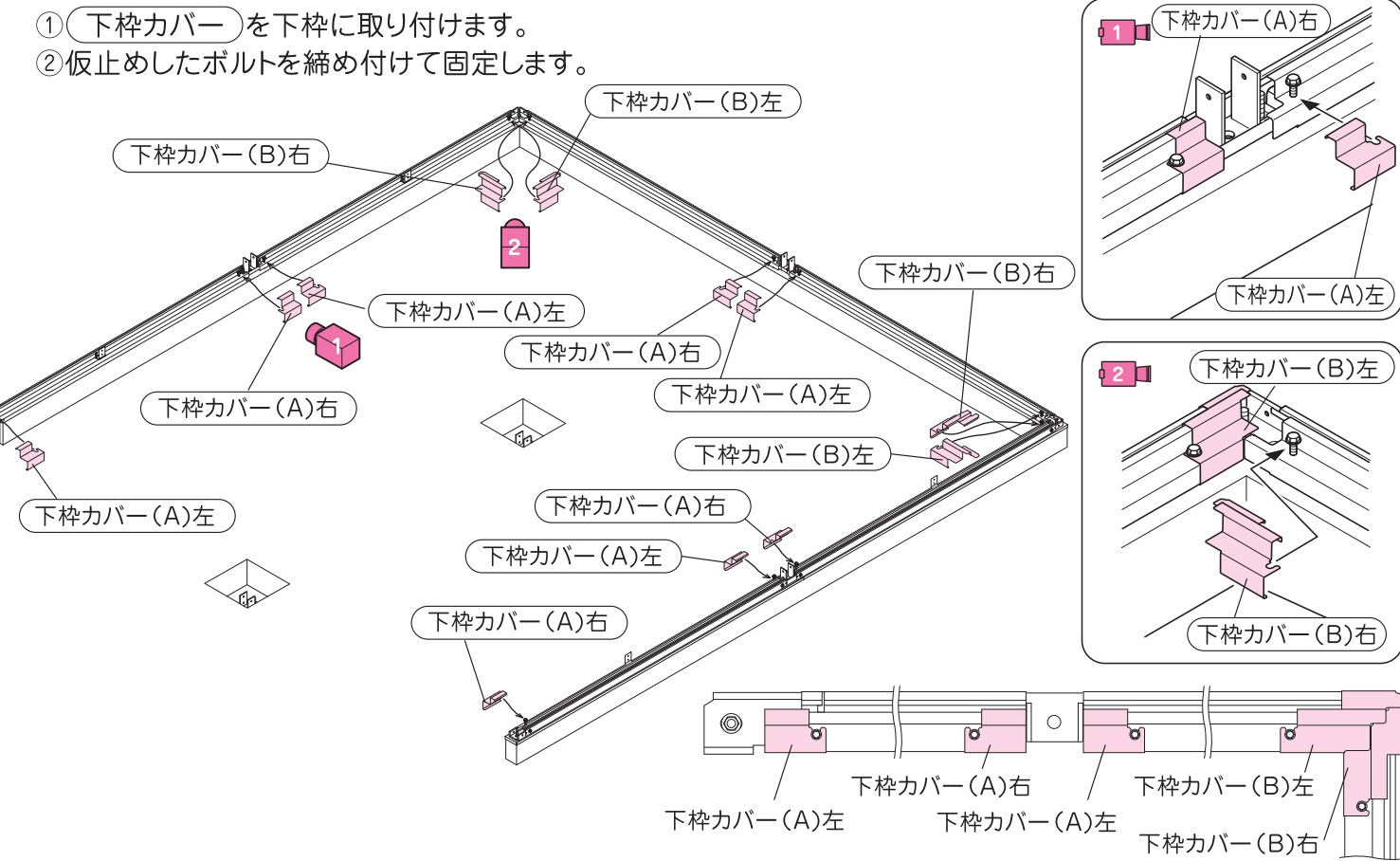
- ① アンカープレート をアンカーボルトに仮止めします。
※本締めは下枠設置後に行います。
※奥行き62タイプの梁補助柱用の(アンカープレート(R))は梁補助柱梱包に入っています。
- ② オプション間仕切りを取り付ける場合は (前柱中カバー) を(アンカープレート(R))に設置して固定し、
アンカーボルトキャップを被せませす。



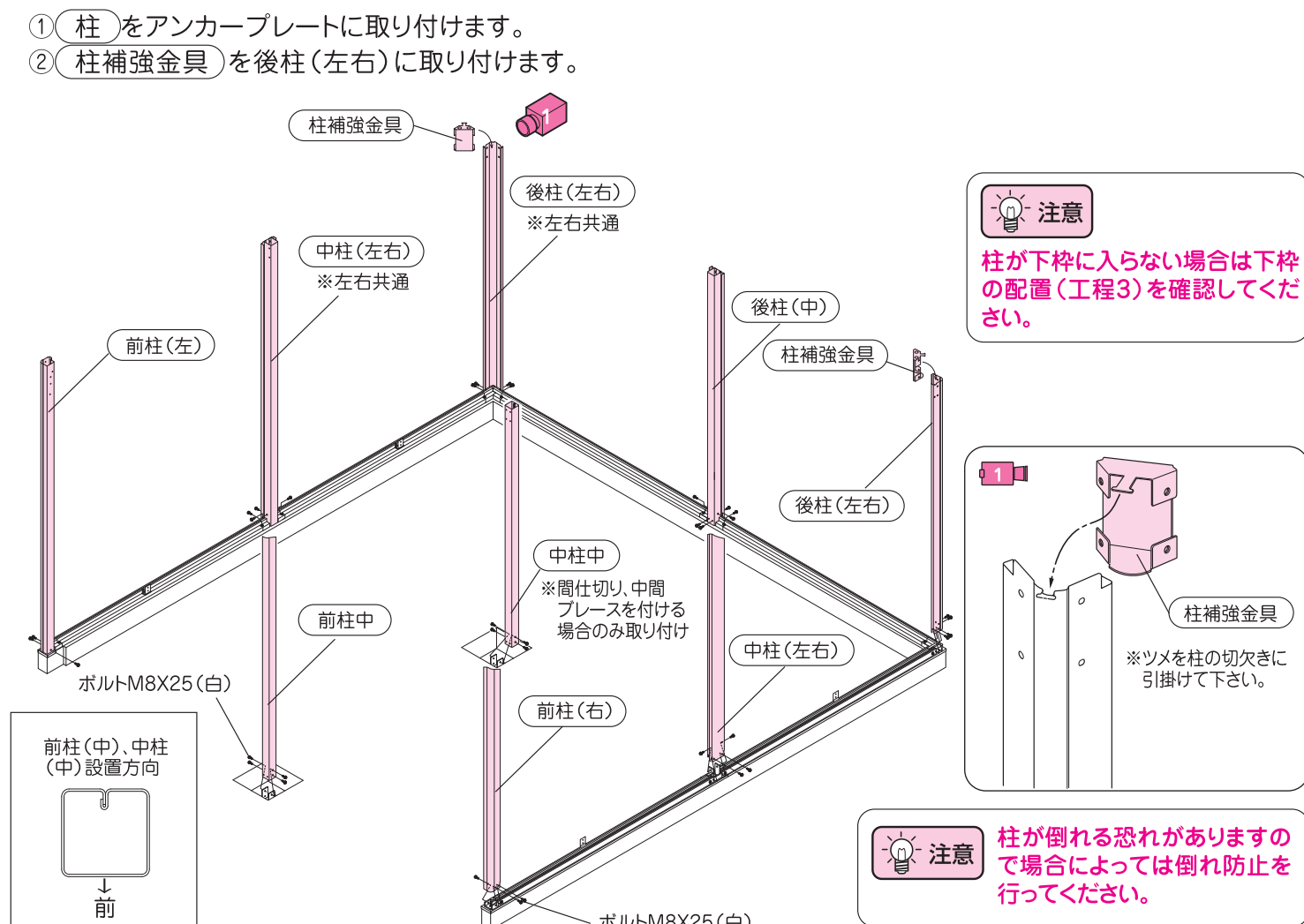
3 下枠の取付け



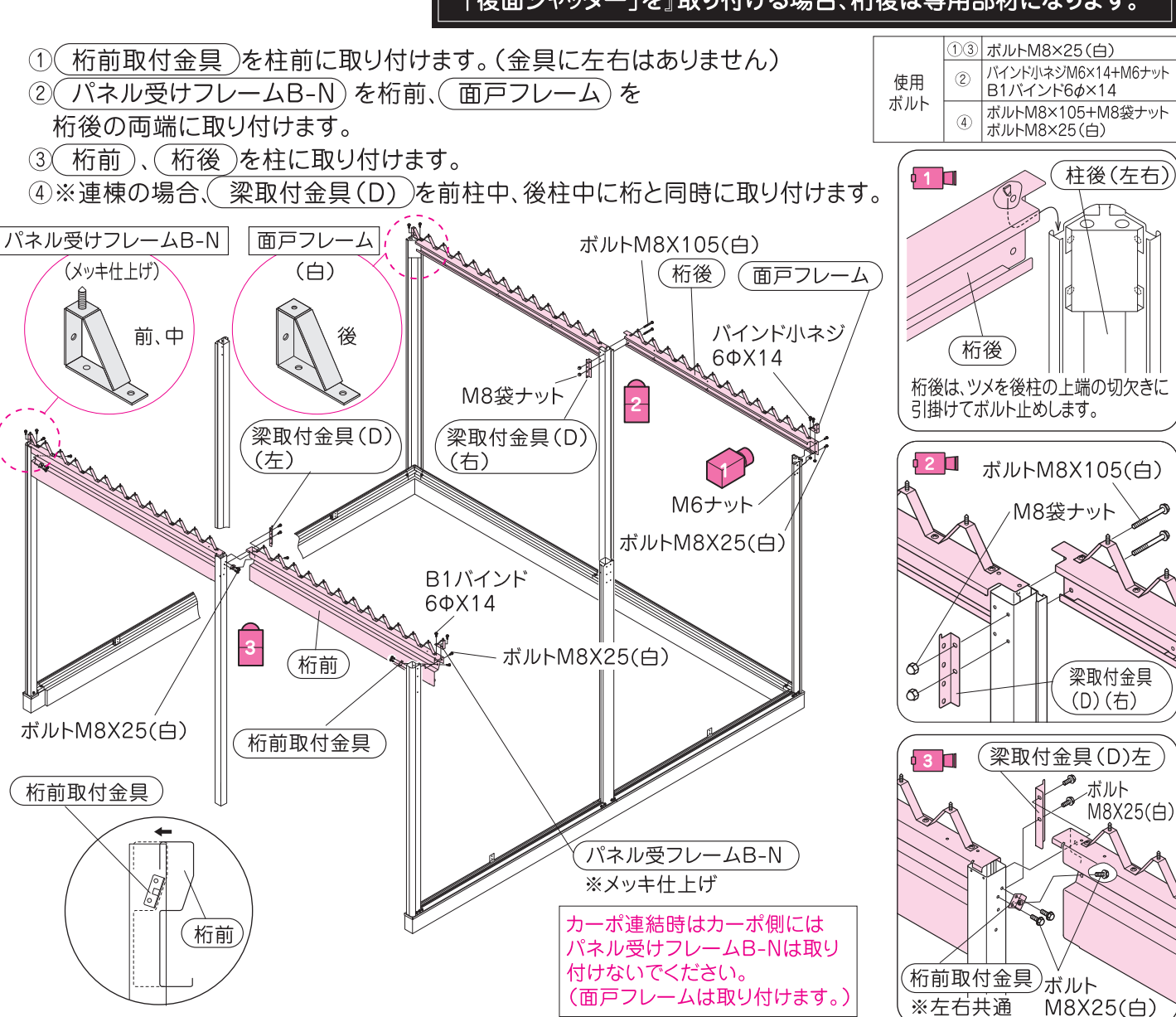
4 下枠カバーの取付け



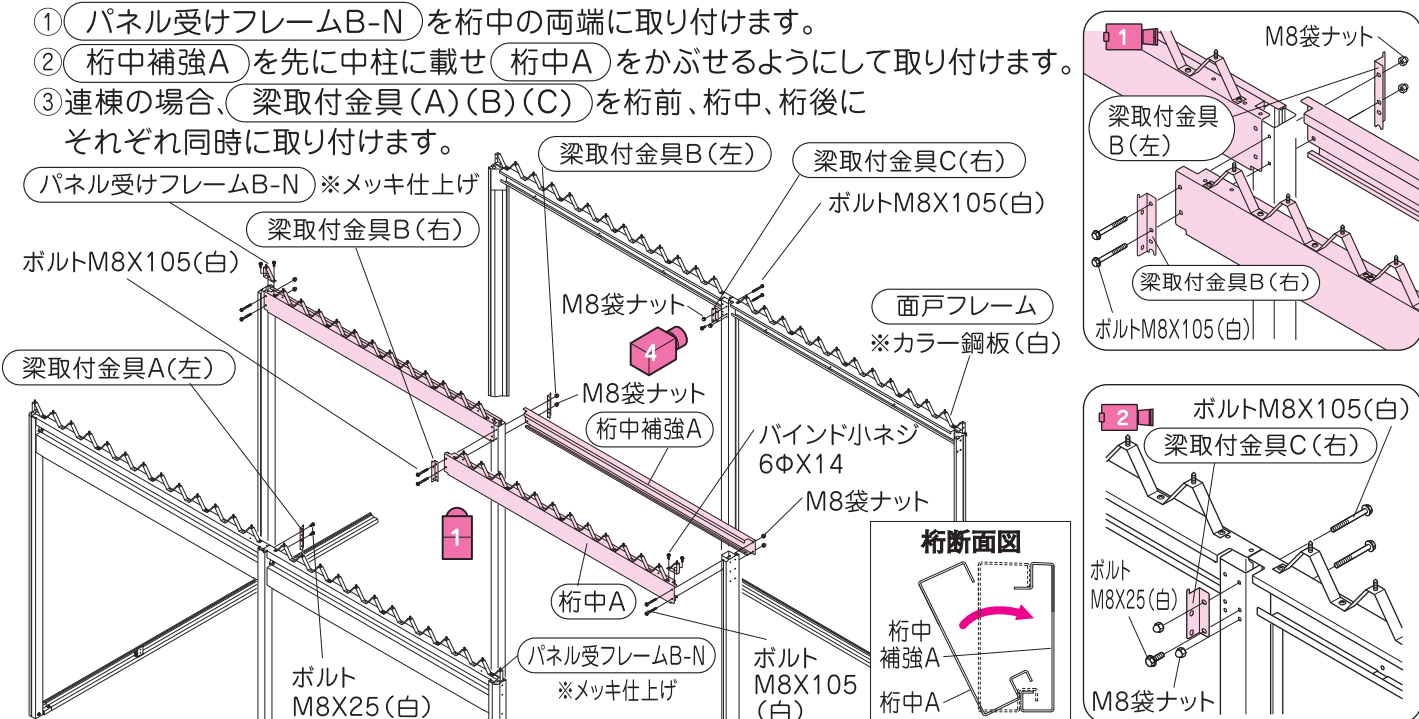
5 柱の取付け



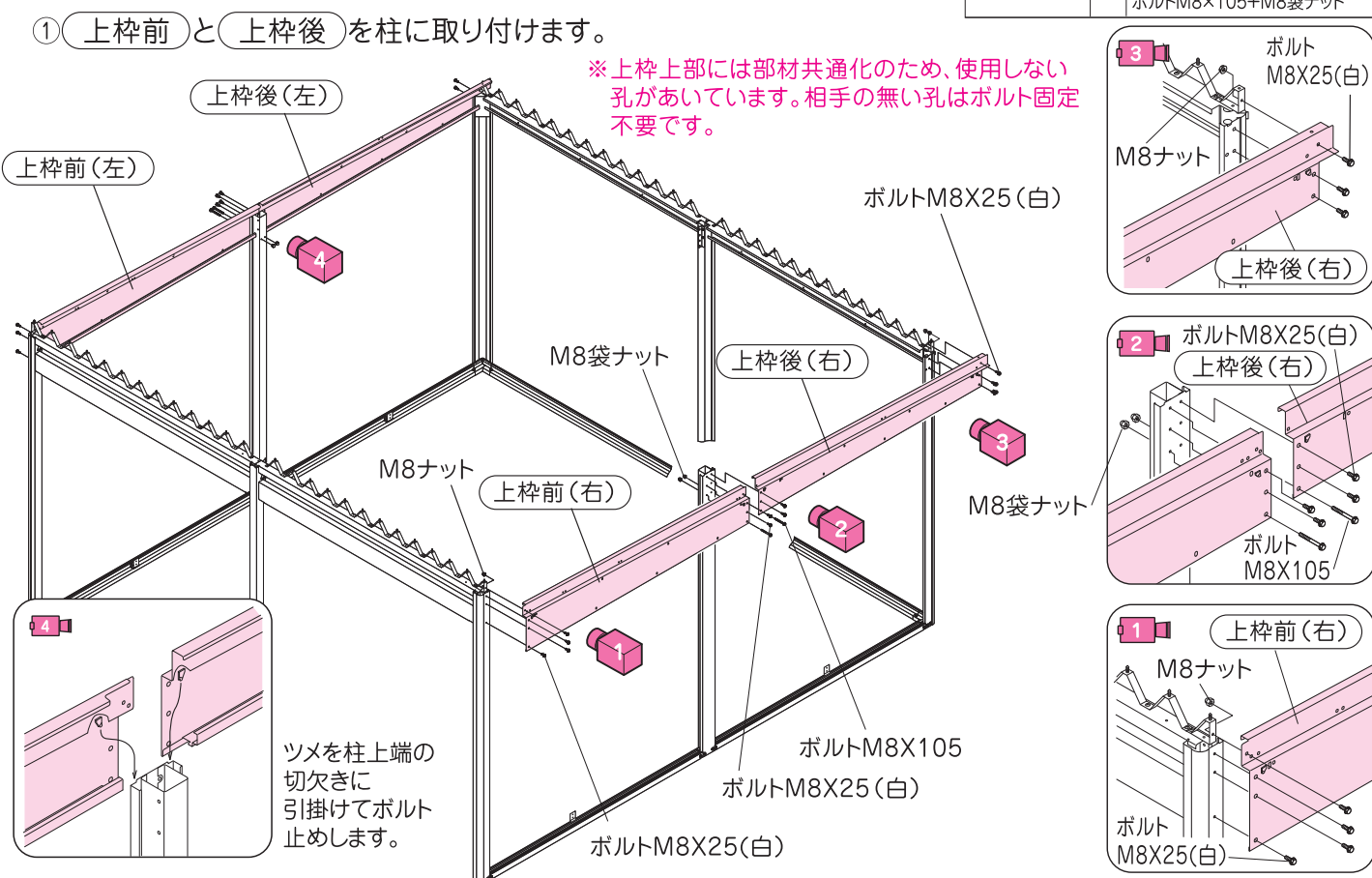
6 桁の取付け



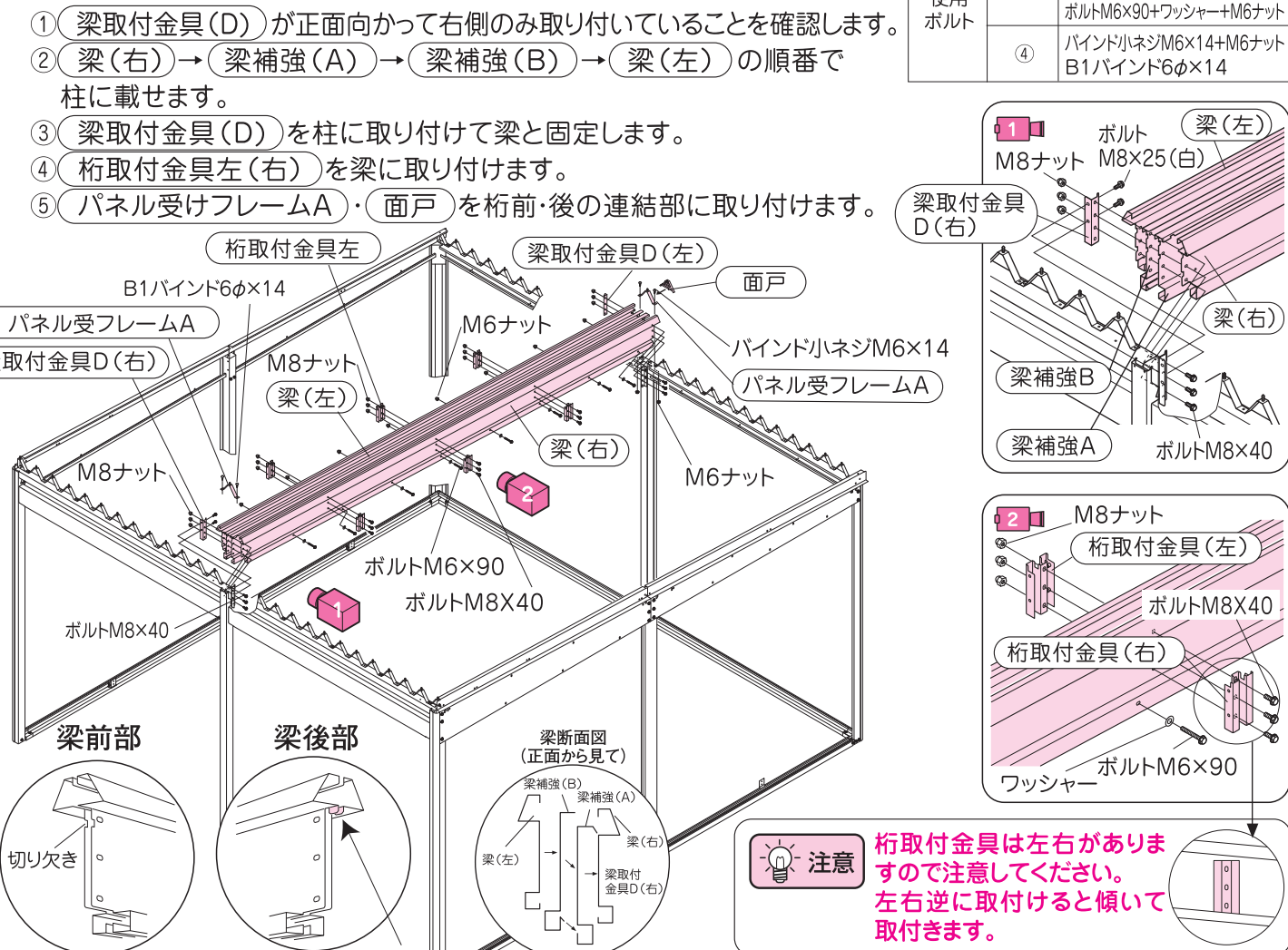
7 桁中の取り付け (単棟、間仕切り・中間ブレース付きの場合)



8 上枠の取付け

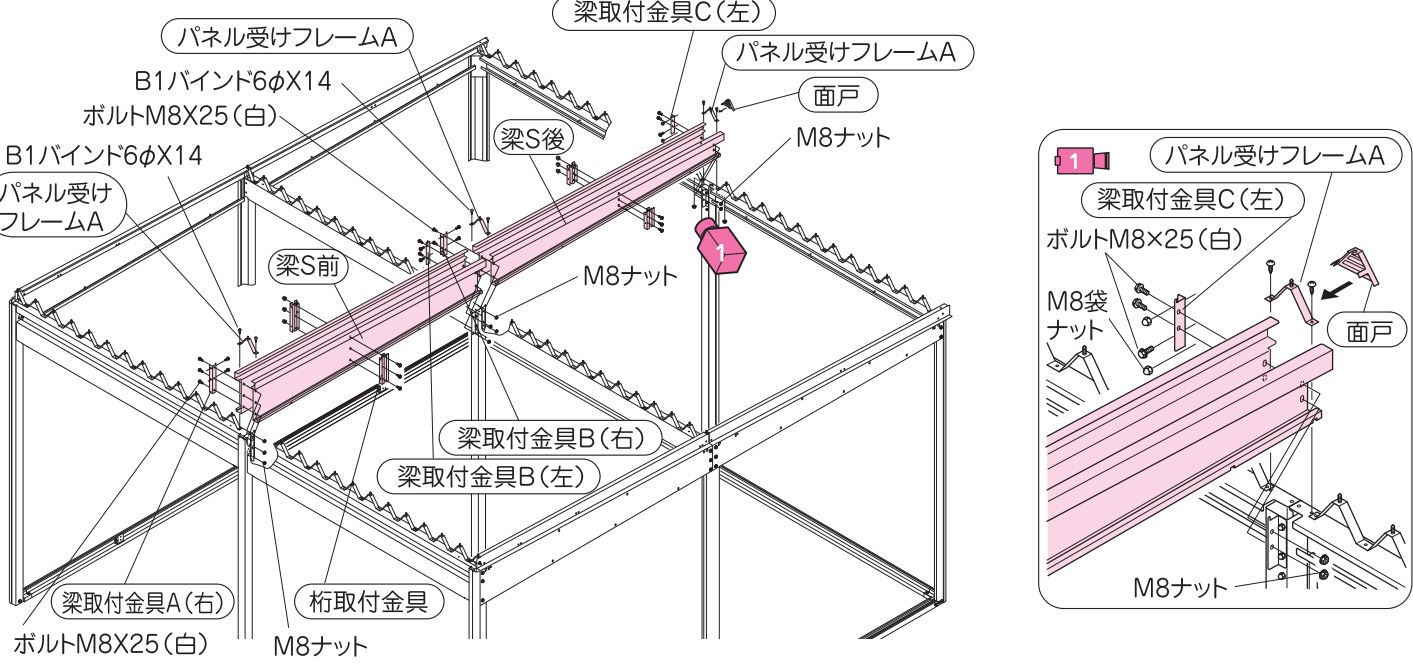


9-1 梁の取付け (1本梁の場合)



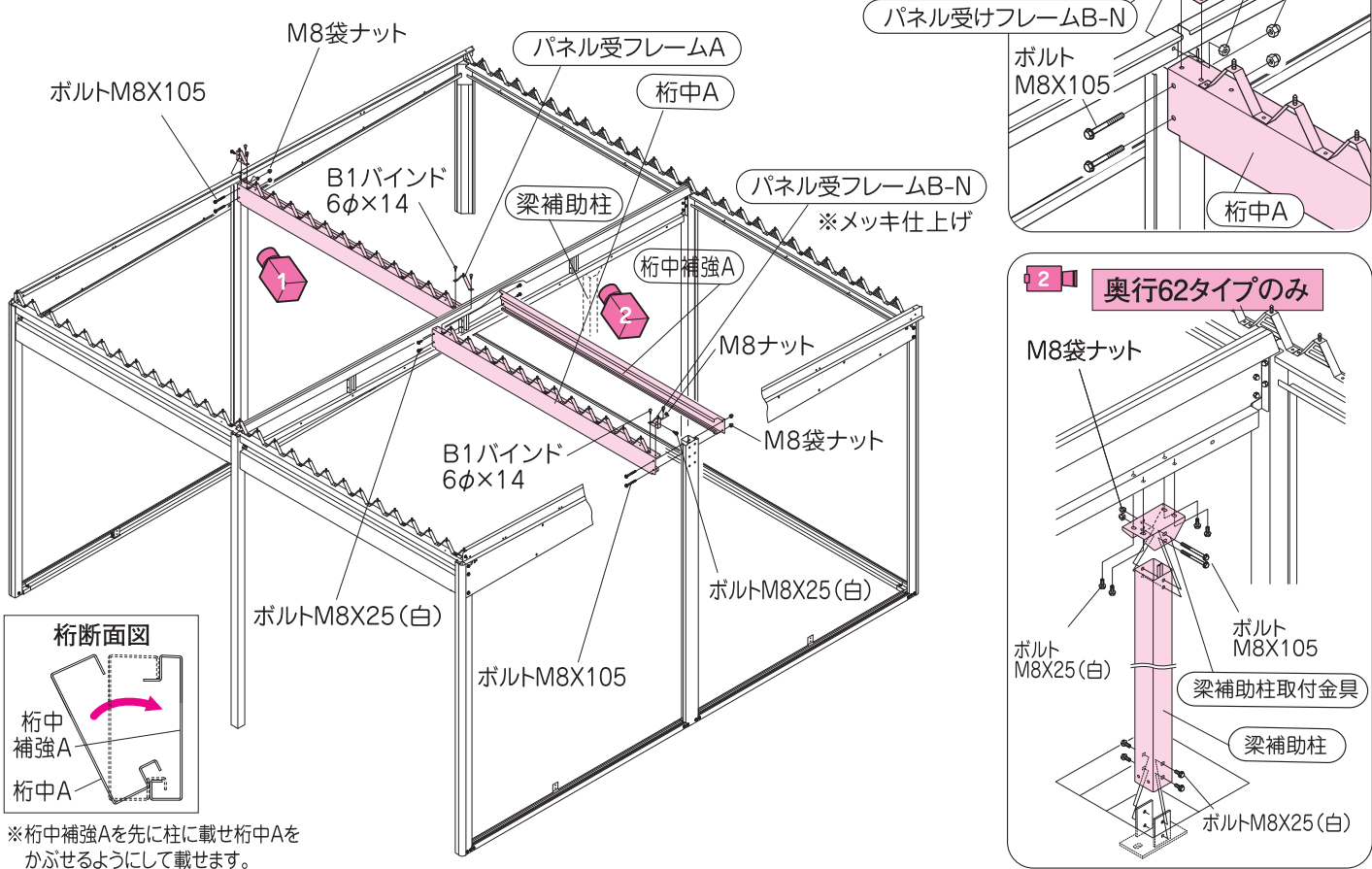
9-2 梁の取付け(間仕切り・中間ブレース取付けの場合)

- ① 梁S前右(左)・(梁S後右(左))を前・中・後柱に取り付けます。
- ② 桁取付金具前(後)をそれぞれ梁S前・後の中央部に取り付けます。
- ③ パネル受けフレームA・(面戸)を桁前・桁中・桁後の連結部分に取り付けます。



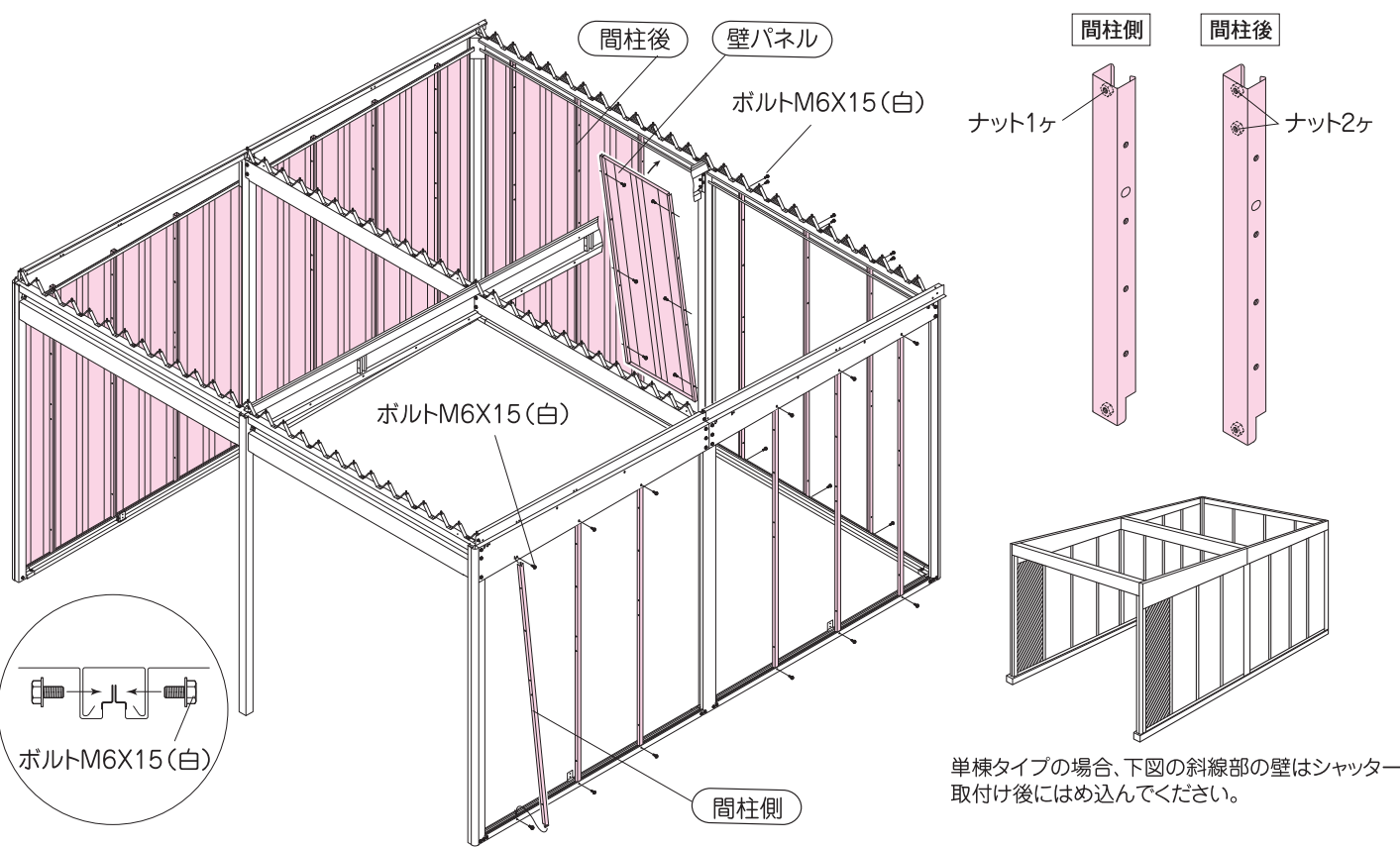
10 桁中・梁補助柱の取付け(1本梁の場合)

- ① 桁中補強・(桁中A)を柱・梁に取り付けます。
- ② パネル受けフレームA(B-N)をそれぞれ桁の連結部、端部に取り付けます。
- ③ ※奥行き62タイプのみ(梁補助柱)を梁の下に取り付けます。



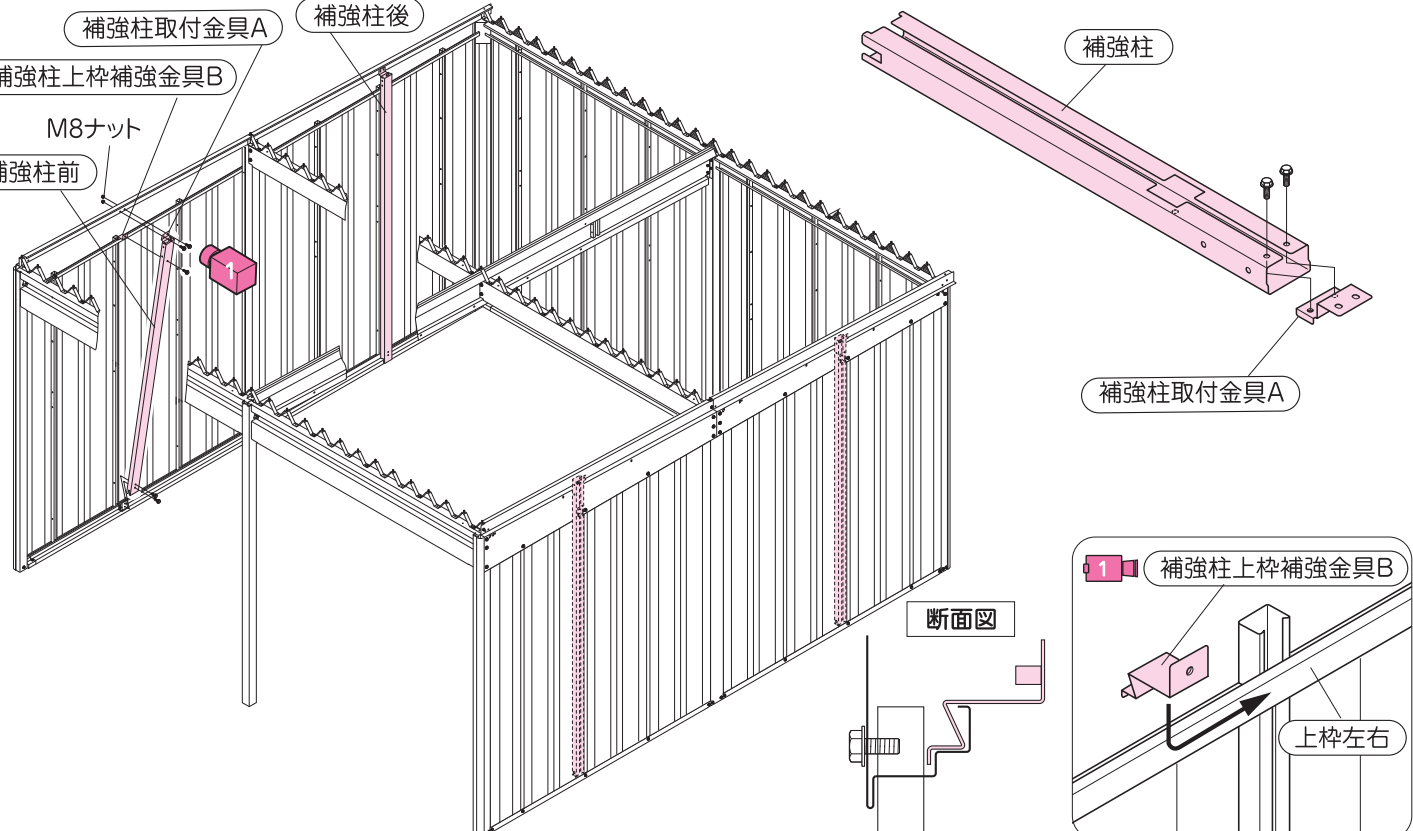
11 間柱・壁パネルの取付け

- ① 間柱側を側面の下枠、上枠左右に取り付けます。
- ② 間柱後を後面の下枠、桁後に取り付けます。
- ① 壁パネルを室内からはめ込み柱、間柱に取り付けます。



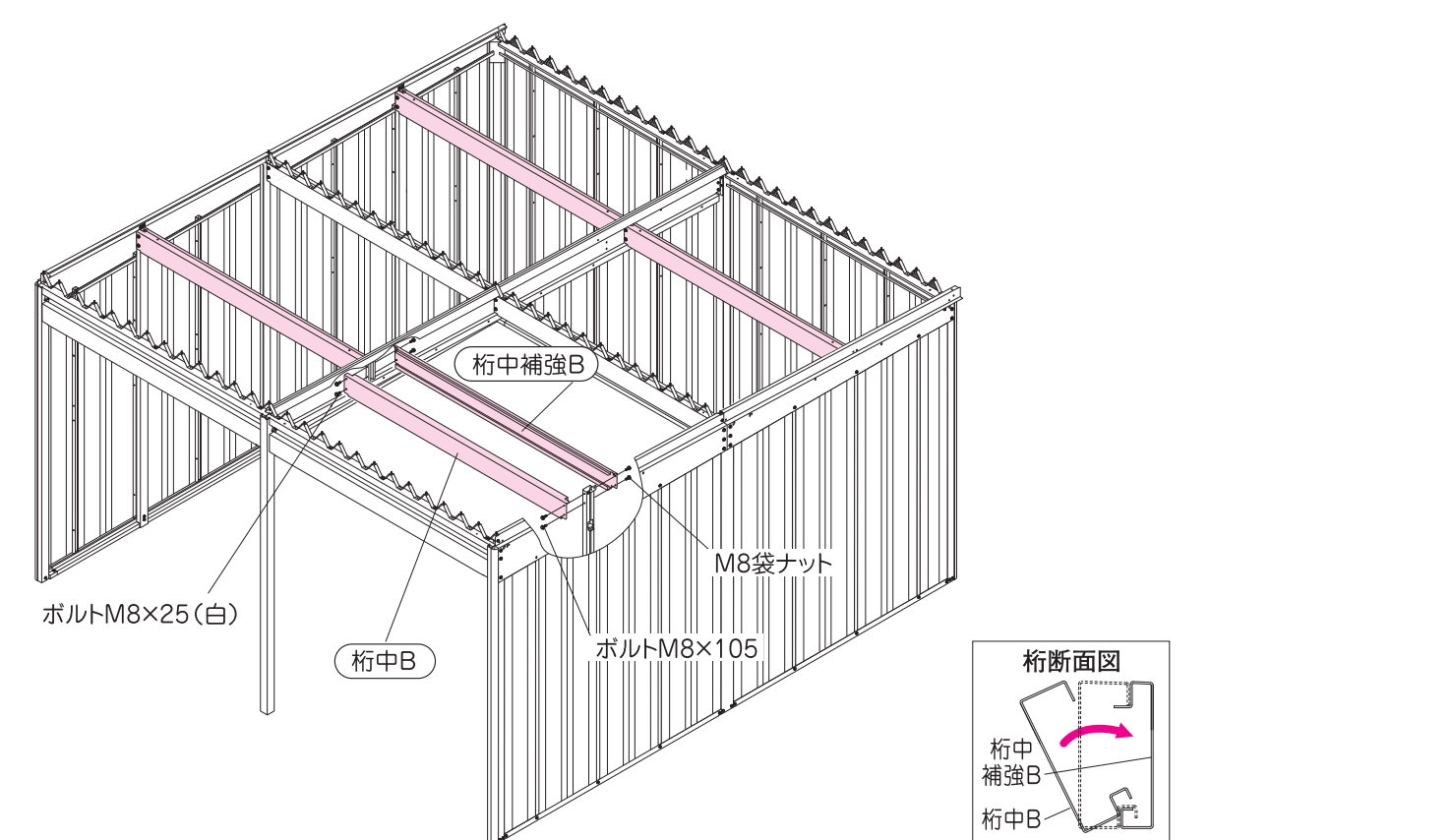
12 補強柱の取付け

- ① 補強柱取付金具Aを(補強柱前・後)に取り付けます。
- ② 補強柱上枠補強金具Bを間柱の横からスライドさせて上枠に設置します。
- ③ 補強柱の上下を固定します。



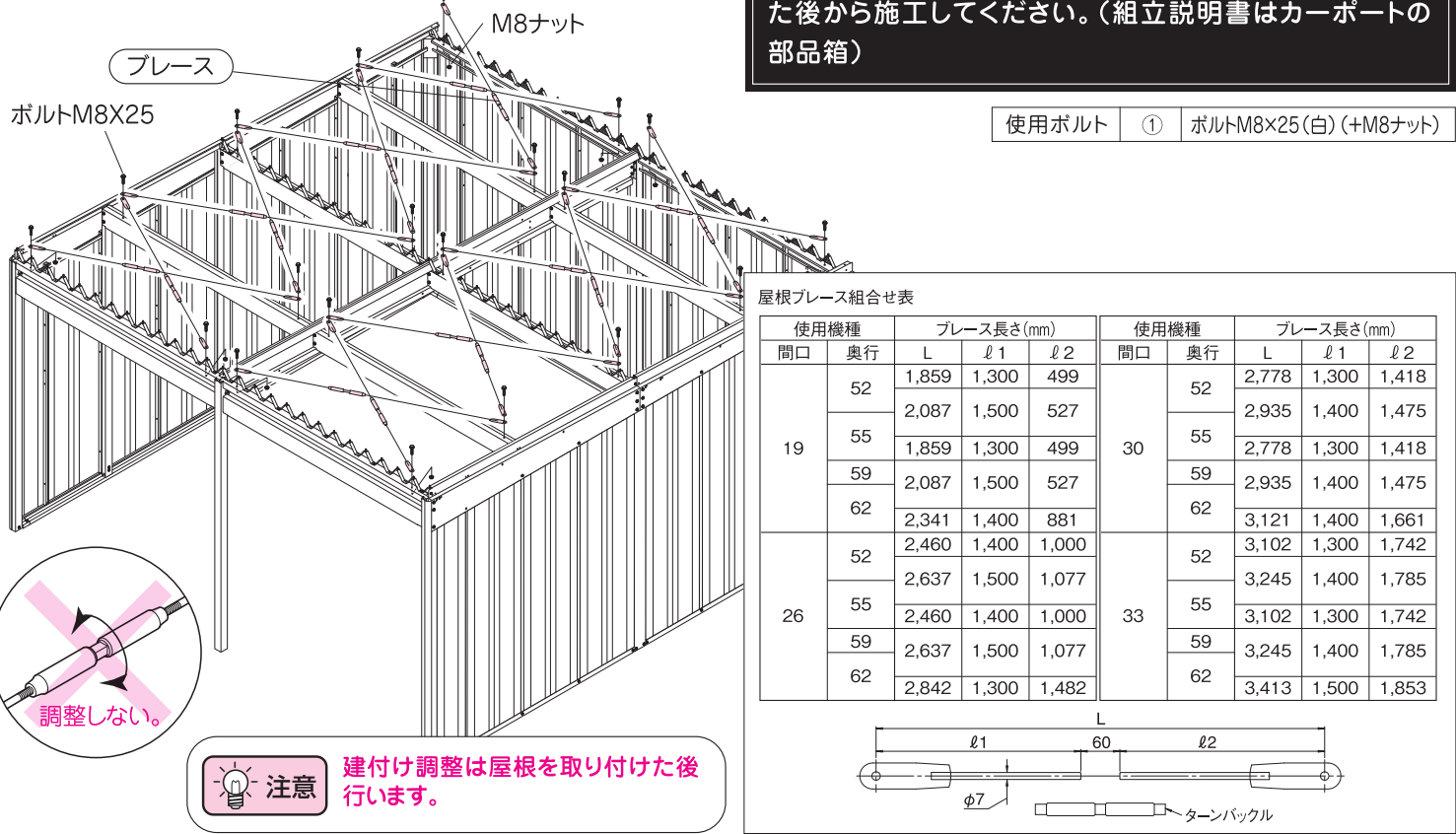
13 補強桁の取付け

- ① 桁中補強Bを補強柱、補強桁取付金具に取り付けます。
- ② 桁中Bを桁中補強Bにかぶせるようにして取り付けます。



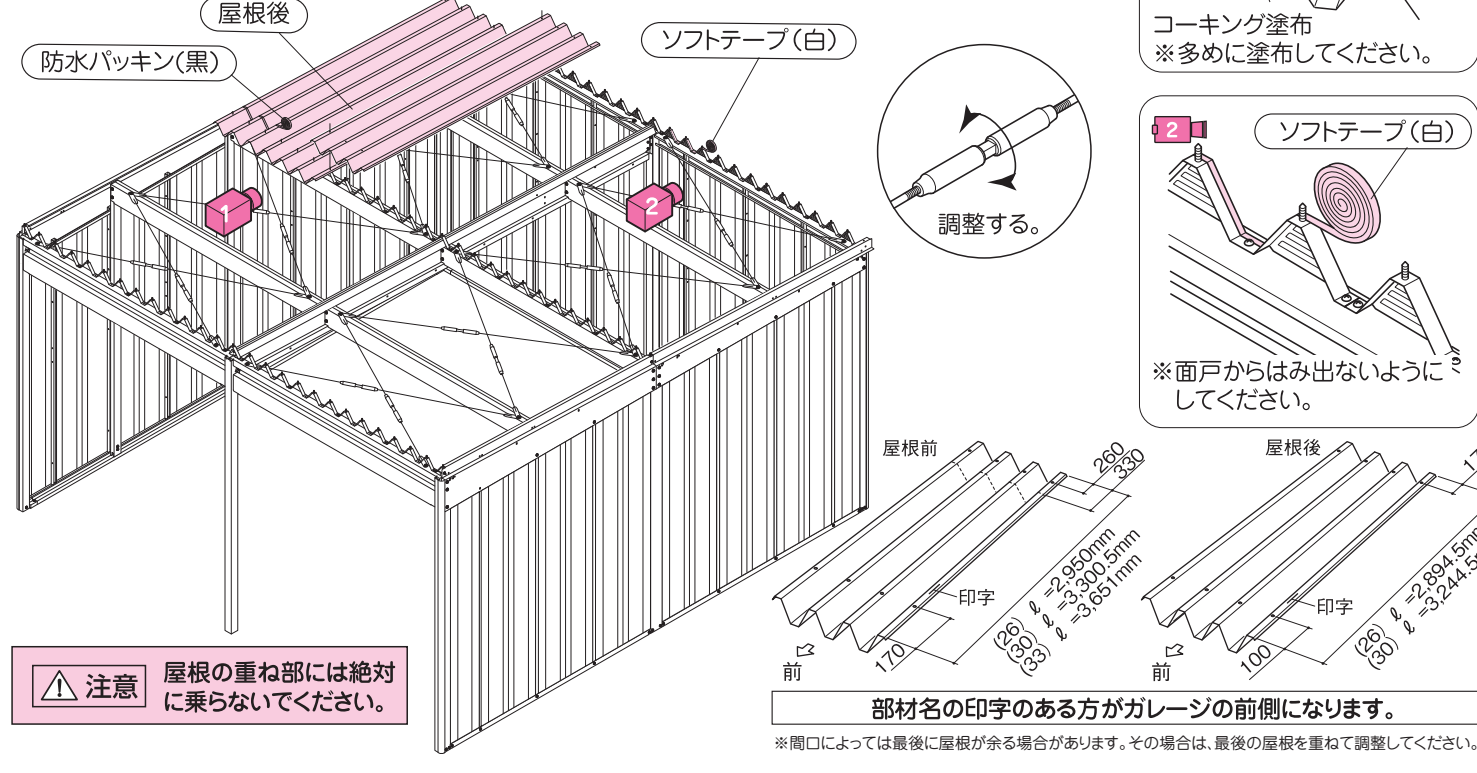
14 ブレースの取付け

- ① (ブレース)を桁に取り付けます。
- ※調整は屋根を載せた後に行います。
- (先に調整すると屋根が入らなくなる可能性があります。)



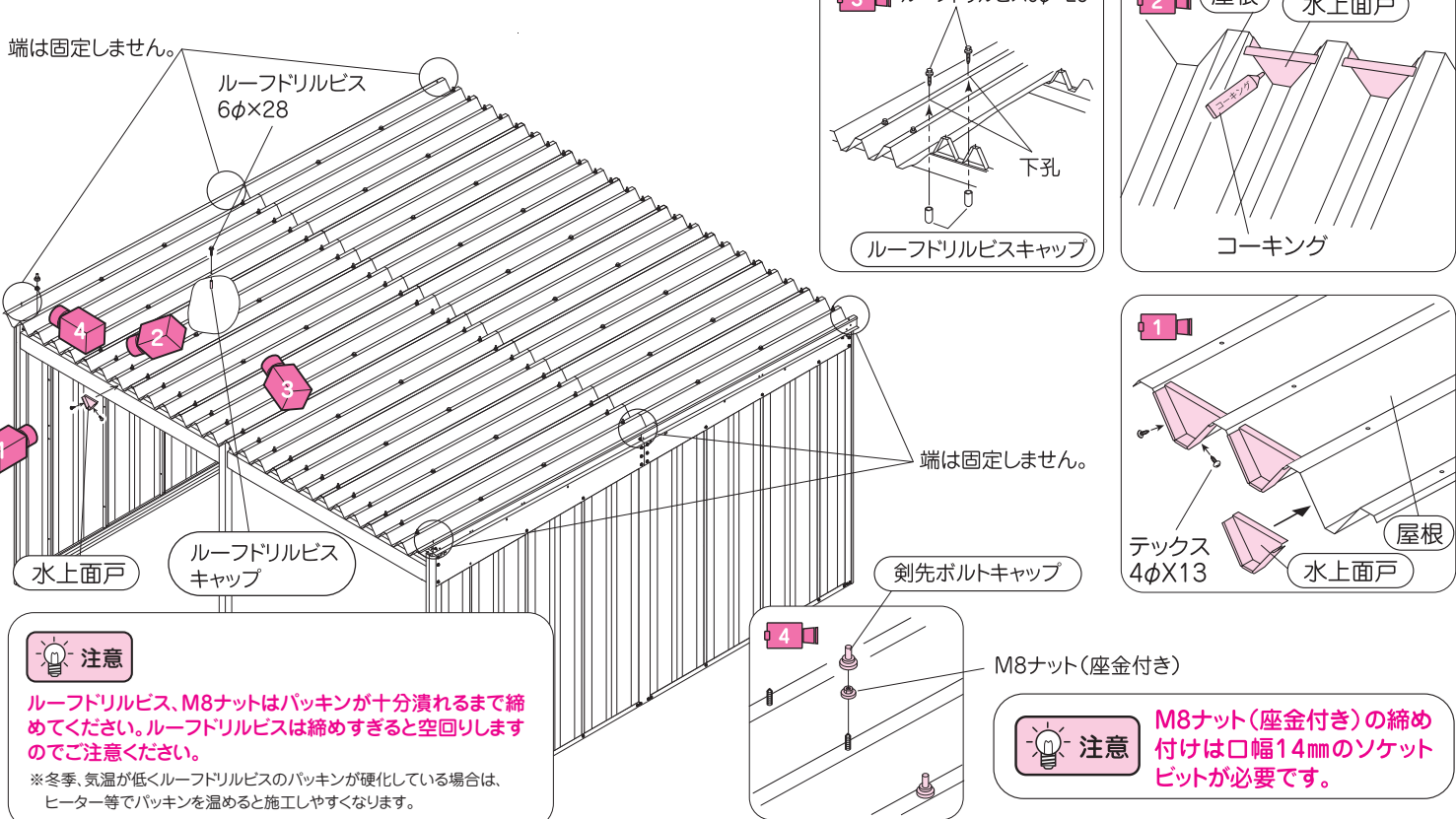
15 屋根の設置、建付け調整

- ① (ソフトテープ(白))を桁後のタイトフレームに沿って貼り付けます。
- ② (屋根後)を向かって左から載せていきます。
- ③ (防水パッキン(黒))を屋根後の前側に貼り付けコーキングを施します。
- ④ (屋根前)を向かって左から載せていきます。
- ⑤ ブレースのターンバックルを回して本体の建付け調整を行います。



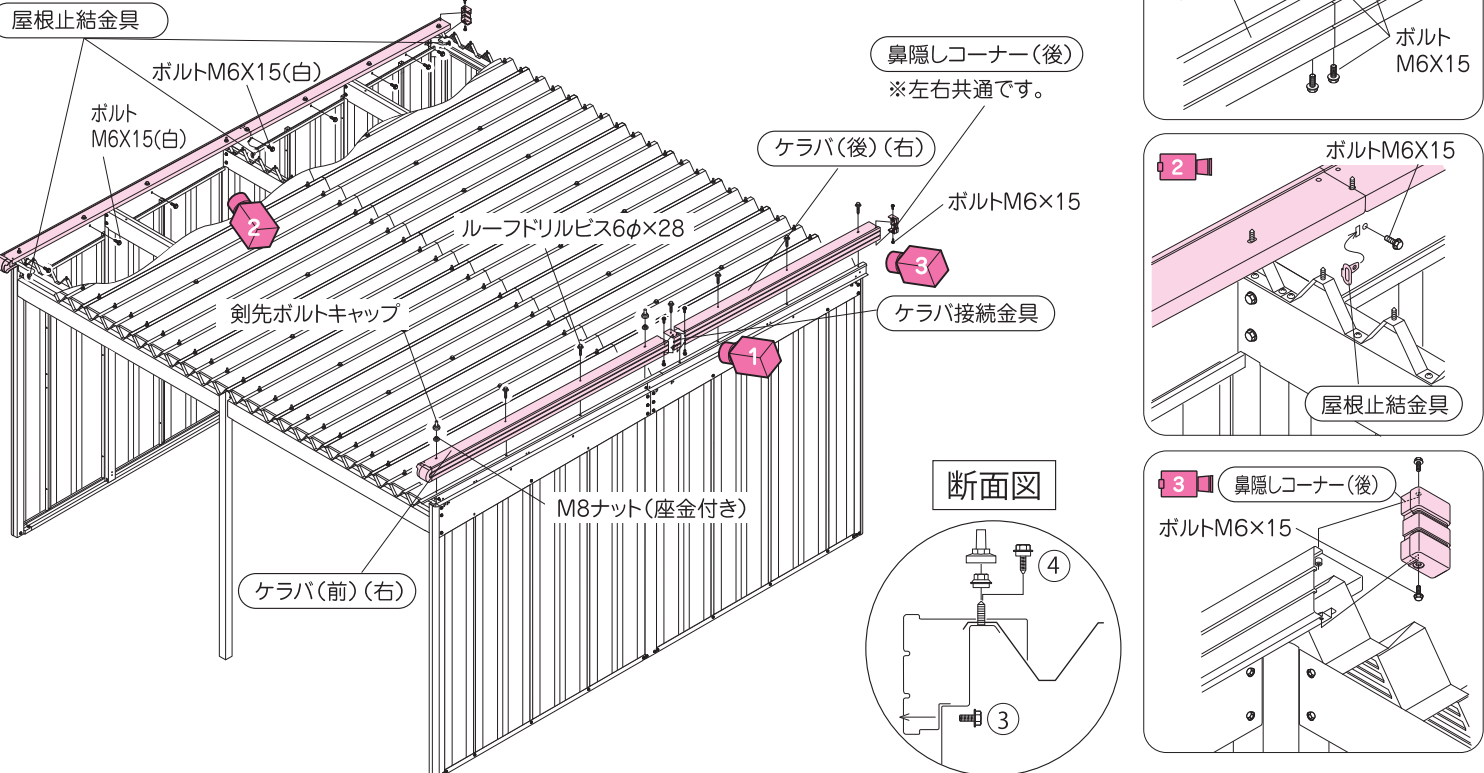
16 屋根の固定

- ① 屋根の両端部を残し屋根をタイトフレームに固定し、(剣先ボルトキャップ)を嵌めます。
- ② 屋根の流れ方向の重ね部を固定し(ルーフトリルビスキャップ)を屋根裏からかぶせます。
- ③ (水上面戸)を水上側に取付けコーキングを施します。



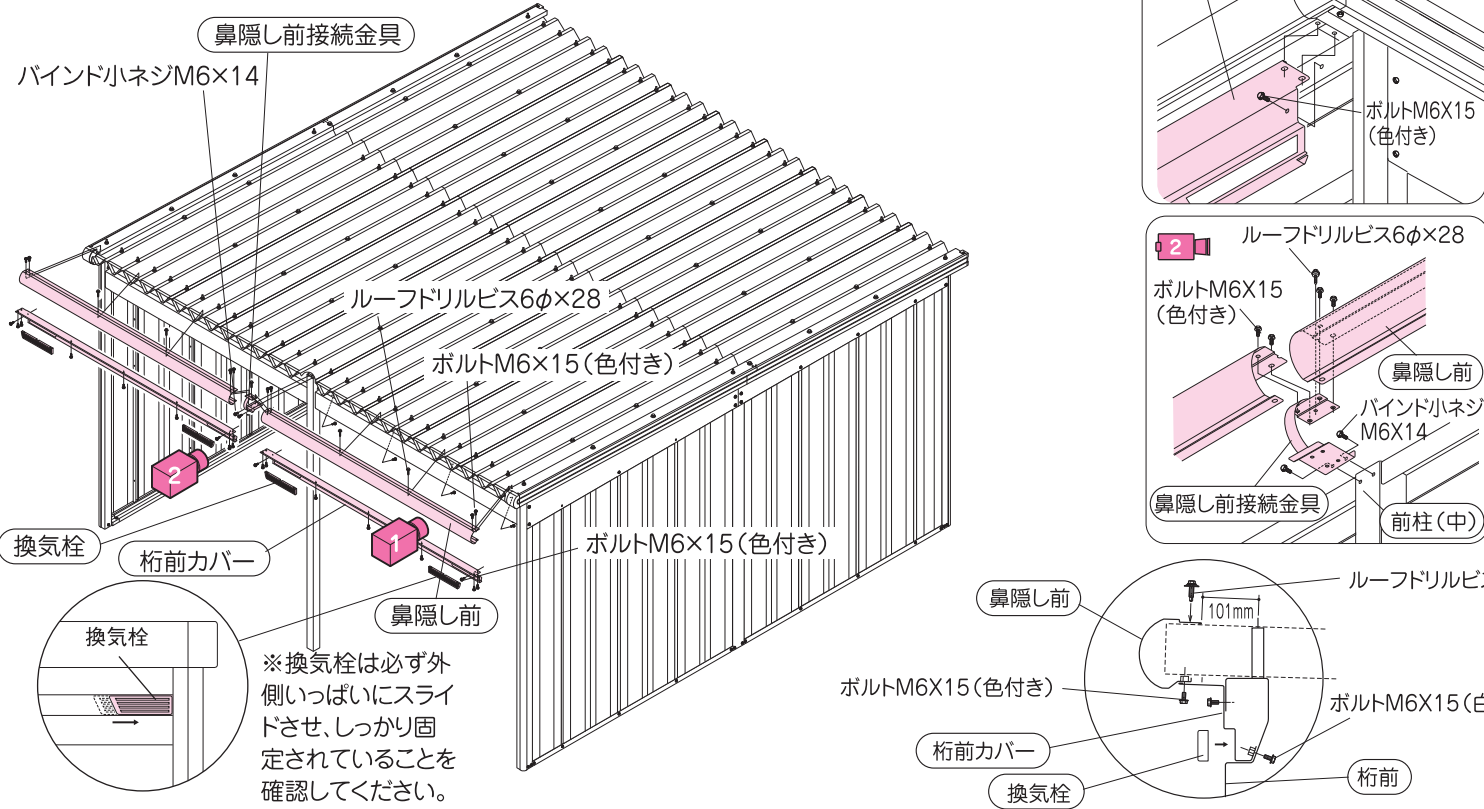
17 ケラバの取付け

- ① ケラバ接続金具をケラバ前に取り付けます。
- ② ケラバ前・(ケラバ後)を上枠に取り付けます。
- ③ 庫内からケラバを固定します。(3ヶ所は(屋根止結金具)を用いてボルト固定します。)
- ④ ケラバ上面を屋根に固定します。
- ⑤ ケラバの後端に(鼻隠しコーナー(後))を取り付けます。



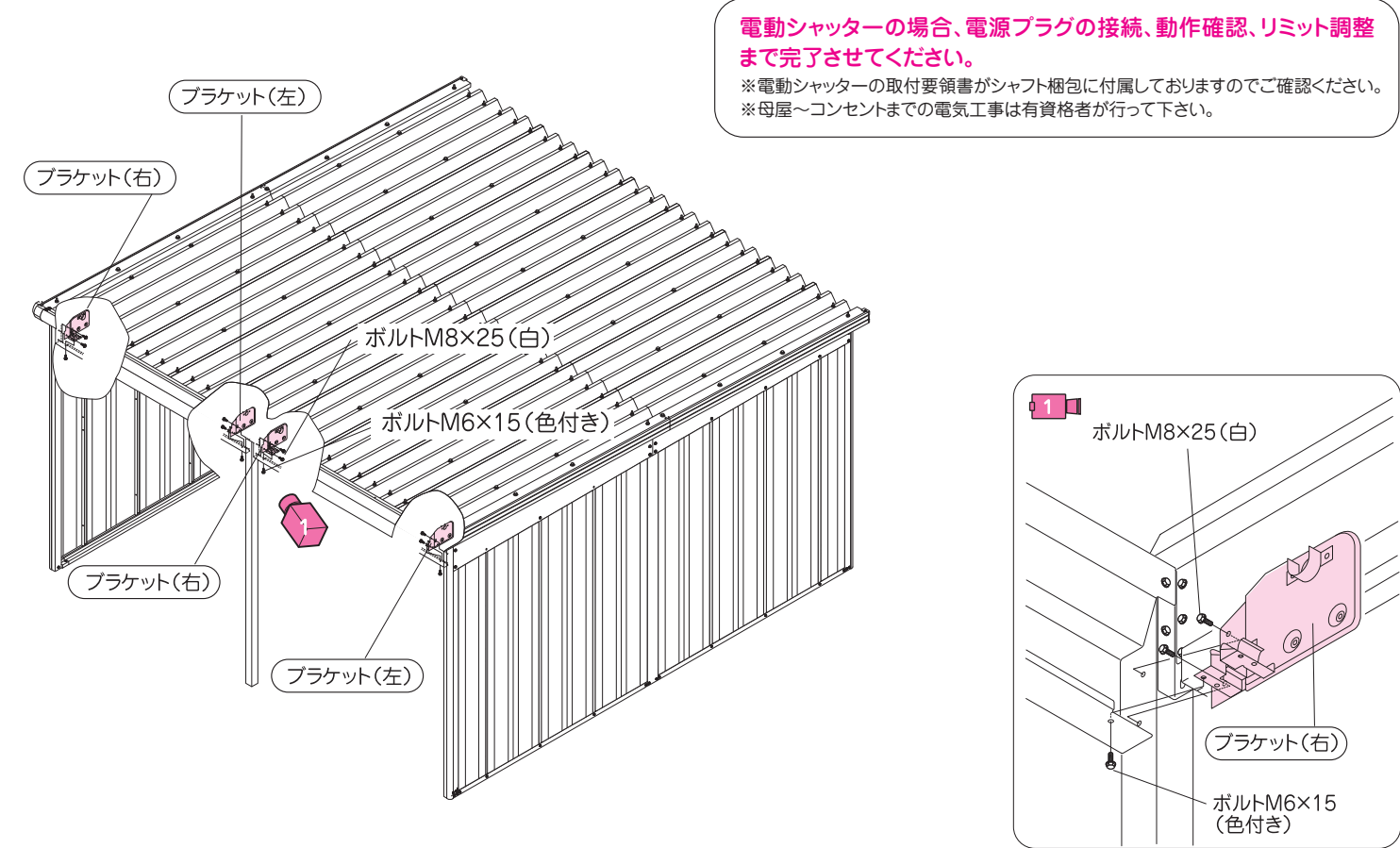
18 鼻隠し前の取付け

- ① ※連棟の場合、(鼻隠し前接続金具)を前柱に取り付けます。
- ② (鼻隠し前)を屋根、ケラバコーナー樹脂に取り付けます。
- ③ 桁前カバーを桁前、鼻隠し前に取り付けます。
- ④ 換気栓を桁前カバーに取り付けます。



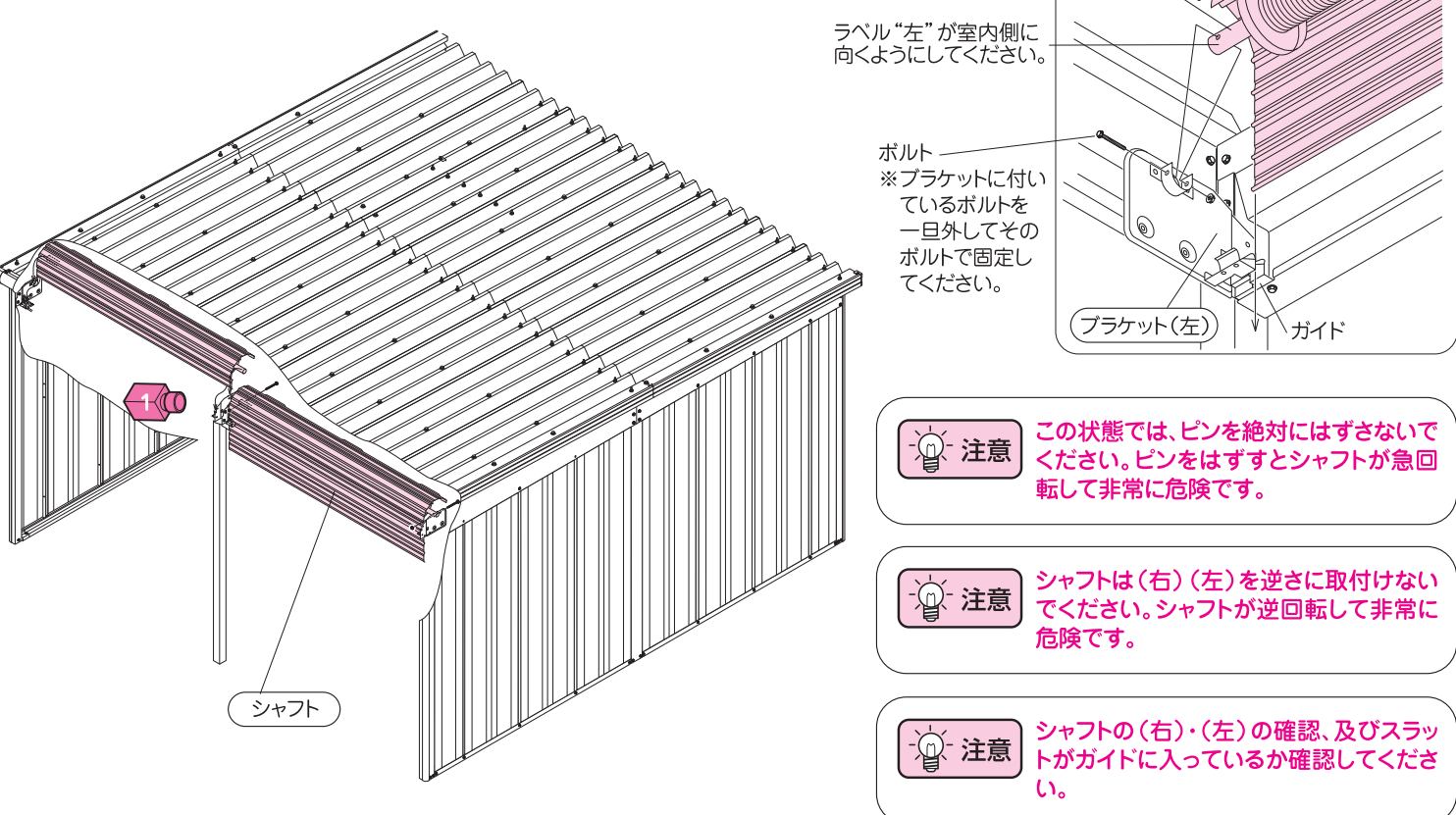
19 シャッターブラケットの取付け

- ① ブラケットを柱、桁前に取り付けます。



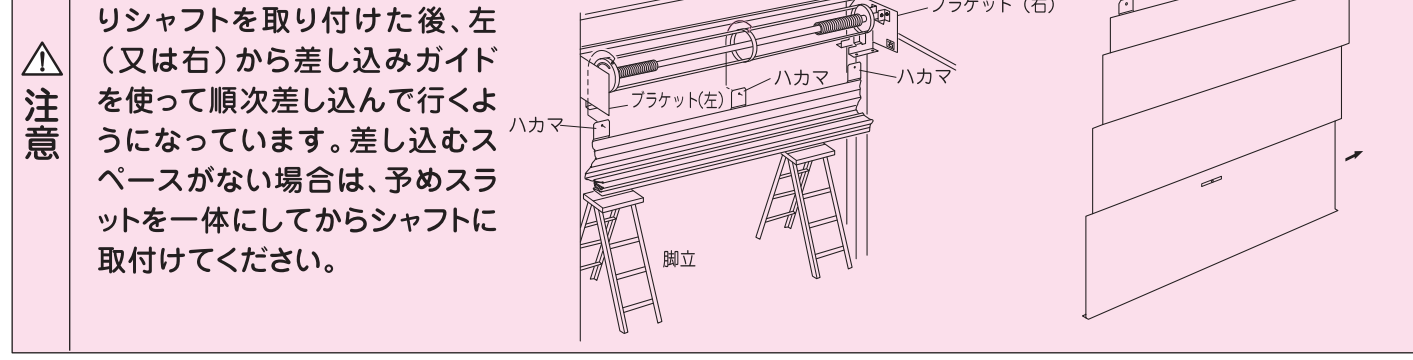
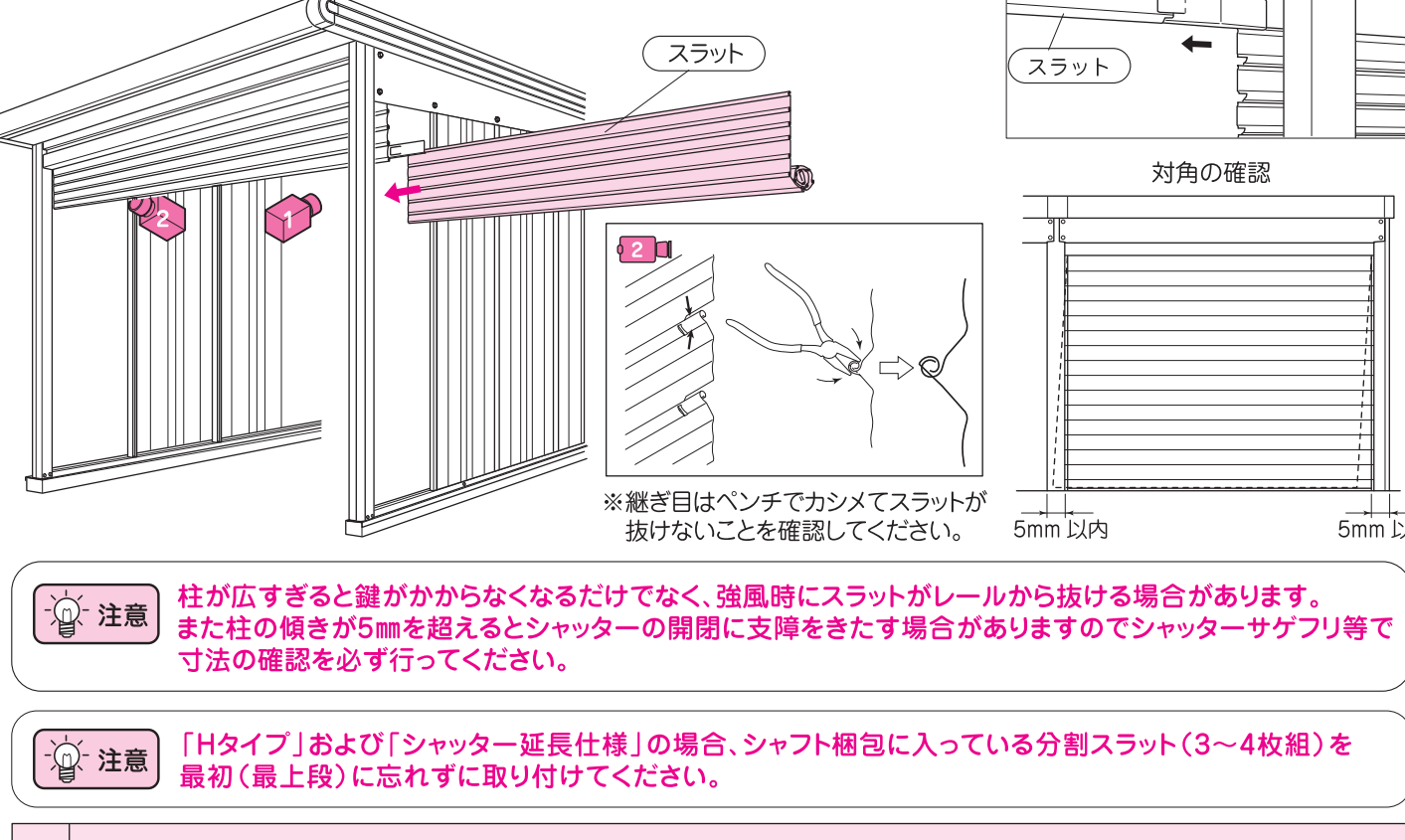
20 シャッターシャフトの取付け

- ① シャフトをブラケットに取り付けます。
- (左右のラベルが室内側にして取り付けてください。)
- ② スラットをブラケットのガイドに通します。



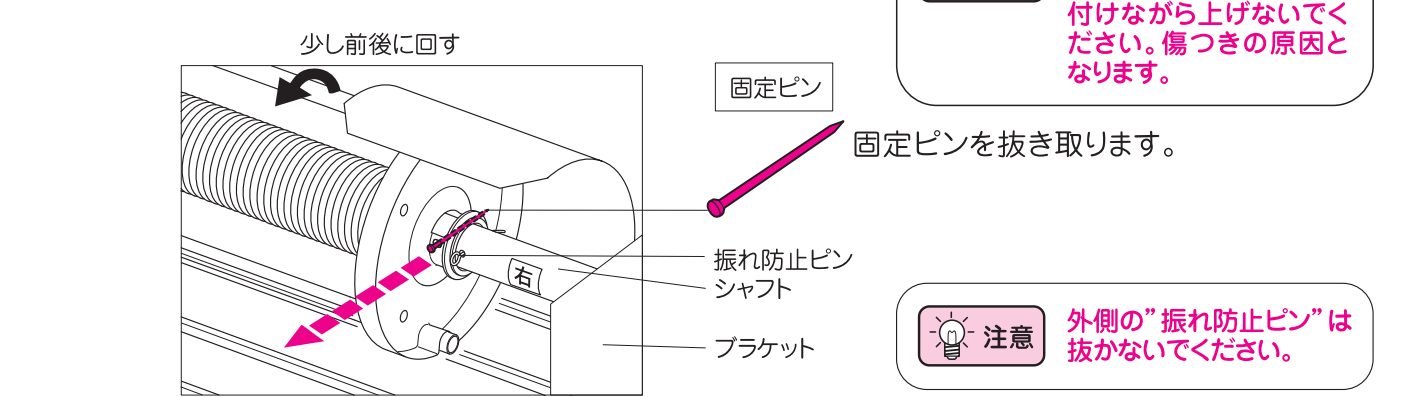
21 スラットの吊りこみ

- ① (スラット)を差し込みガイドを使って順次差し込みます。
- ② 継ぎ目をカシメます。(両端方シメてください。)
- ③ 柱の建ちを確認します。



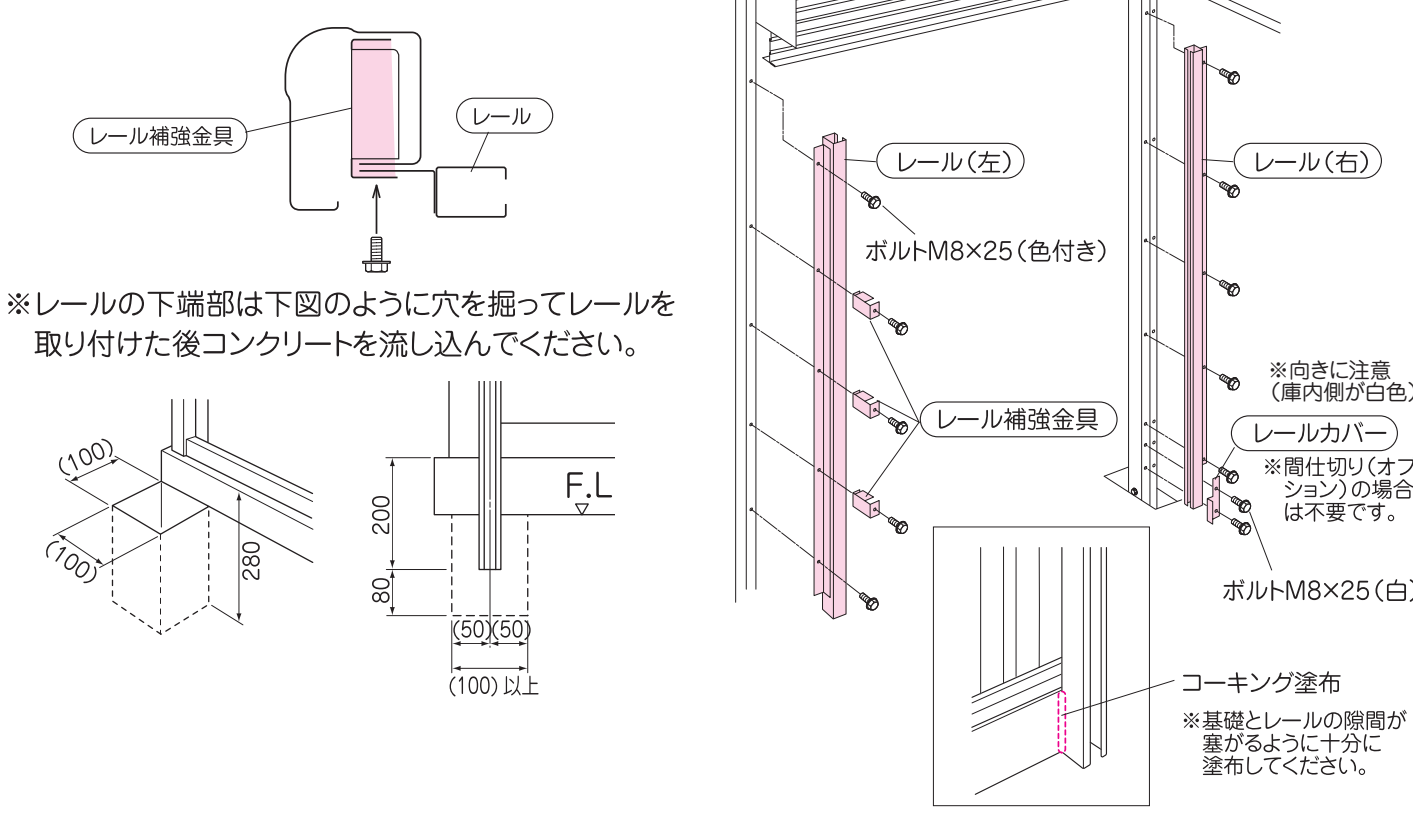
22 シャフト固定ピンの抜き取り

- ① シャフトの両端にある固定ピンを抜き取ります。
- ② スラットを巻き上げます。



23 レールの取付け

- ① (レール)を前柱に取り付けます。
- ② 両サイドの柱には、中央3ヶ所に(レール補強金具)を取付けます。
- ③ 連結部は下部に(レールカバー)を取付けます。
- ④ 基礎部分にコーキングを塗布します。



24 桁後補強の取付け

- ① (桁後補強)を桁後に取付けます。

